

2009年8月をもちまして販売終了となりました。  
長らくご愛顧いただき誠にありがとうございました。

PLUS

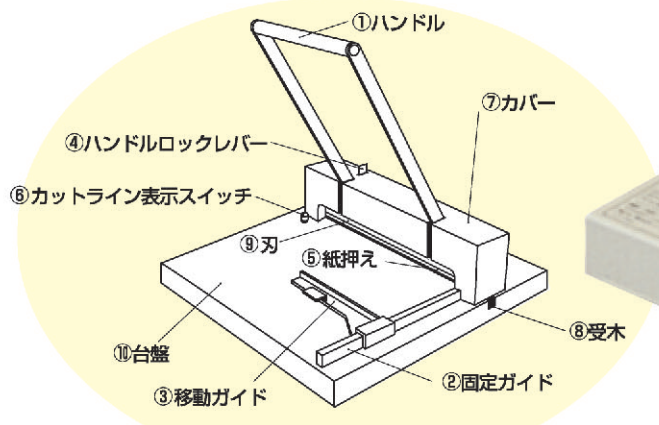
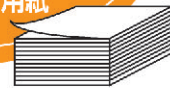
# 手動断裁機

## PK-513

### 断裁寸法

幅299mm (A4長辺)  
高さ15mmの空間を通過する  
PPC(コピー)用紙

断裁能力:約15mm  
(PPC用紙64g/m換算約160~180枚)

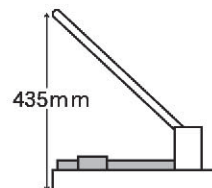


PK-513.....¥51,660(税込) 本体価格¥49,200  
26-128

- 断裁幅:299mm(A4長辺) ●質量:12.3kg
- 外形寸法:W402×D400×H170mm(ハンドル部、突起部を除く)
- カットライン表示機能付(単2乾電池2本付属) ●豆球:2.5V 0.3A

ロック時ハンドル高さ435mm

安全のためハンドルは最上部でロックします。  
ハンドルを下ろした状態ではロックできません  
のでご注意ください。



### ご使用方法

- 1.ハンドル①を上まであげてください。ハンドルロックが作動します。
- 2.断裁用紙をきちんと揃えて、固定ガイド②に当たるようにセットし、移動ガイド③で断裁寸法を決めます。  
右記の《カットライン表示機能》を用いると断裁位置の目安となります。
- 3.用紙のセットが終わったら、ハンドルロックレバー④を奥側に倒しハンドルロックを解除します。ハンドルを持ち上げ気味にして解除するとスムーズに動きます。(図1)  
ロックを解除しながら、ハンドル①をゆっくり下げます。
- 4.そのままにハンドル①を下げると紙押え⑤が下がり、用紙を押えます。用紙を押えたら、両手で強く止まるまでハンドルを下げてください。(図2)
- 5.これで断裁が完了します。(断裁し終わった時にブツンという音がします)ハンドルに手を添えたまま静かに上まで上げてハンドルロックが作動するのを確認してください。

紙質により、断裁力が低下したり磨耗が早まったりしますのでご注意ください。  
製本用のホチキス針や堅い樹脂などを断裁されると刃こぼれや機構部品の損傷を  
起こしますのでご注意ください。  
背中をのり付けしている雑誌(マンガ週刊誌など)の背中部分は断裁に不適です。

図1(ハンドルロック解除)

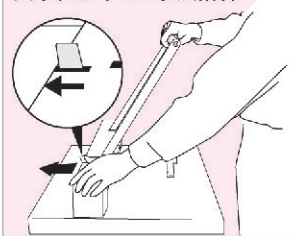
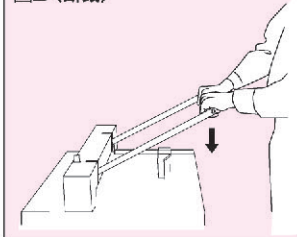


図2(断裁)



### 光でカットラインを表示



光によって断裁位置の目安を確認できるカット  
ライン表示機能付きです。(照光は断裁幅の一部  
のみとなります。)

※写真は機能表現するためのイメージです。  
実際には豆電球による照光となります。

※台盤・定規の寸法表示は目安です。用紙サイズ等によっても  
若干の寸法誤差が生じることがありますので、試し切りをして  
からお使い下さい。

電池:単2型乾電池 2本使用(マンガン型推奨)  
豆球:2.5V 0.3A探見球(松下MB-25G3=装着品 推奨)

### <替刃・受木交換の目安>

替刃は、PPC用紙約100枚で2000回程度、約160枚で  
およそ1200回断裁を目安に研磨又は交換してください。

受木は、PPC用紙約100枚断裁の場合300回毎に面を  
変え、左右入替え合計8回使用可能です。

※2009年1月1日現在の価格です。

専用  
替刃

PK-513H  
1枚¥20,790(税込) 本体価格¥19,800  
26-129  
※外形寸法:W350×D7×H40mm  
包装単位(枚):1

専用  
受木

PK-513U  
1本¥1,155(税込) 本体価格¥1,100  
26-130  
※外形寸法:W400×D10×H10mm  
包装単位(本):1/5